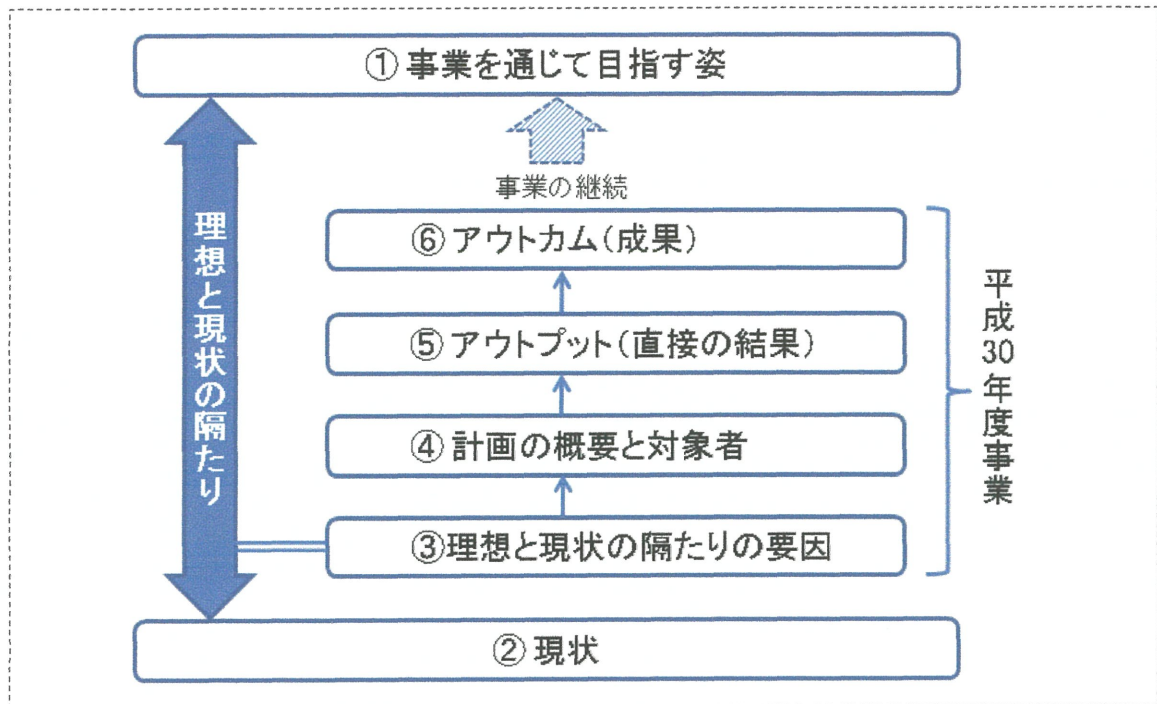


事業計画書

事業名	人と猫が共存できる地域の環境対策としての「地域猫活動」
団体名	倉敷地域ねこ活動をすすめる会

◆ 記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

岡山県倉敷市内における飼い主のいない猫で問題が起きている地域住民に対して、地域で猫の適正管理をする地域猫活動に関する事業を行い、人間と猫が共生する社会の構築を目指す。

2 現状

上記 1 の目指す姿と比べて、現在ほどのような状況にありますか。

野良猫の「糞尿・臭い」に関する苦情が増加傾向にある。他にも車への引っかき傷の苦情や、畑を掘り返すことへの苦情など、増え過ぎてしまった野良猫が原因で生じる苦情は多種に及ぶ。また、外で暮らす野良猫は、暑さ寒さや飢え、交通事故、虐待などの危険に常にさらされている。その結果、猫を快く思わない方がいる一方で、猫が可哀想だと思うあまり無暗に餌だけを与える方もいる。「エサをやる場所が汚れる。あちこちに尿や糞をして臭くなる。猫の数がだんだん増える。」などの理由から、無責任な餌やりは、逆に猫が人から嫌われる原因を作ってしまう。そして、猫に対する意見の食い違いから、「人と人とのトラブル」に発展することも少なくない。

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記 1 と 2 の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

- ・増えすぎてしまった野良猫に起因する問題を話し合える場がない。
- ・「猫を快く思わない人」と「無暗に餌だけを与える人」との調整の場がない。
- ・不妊去勢手術の費用が高額。また捕獲方法がわからない。
- ・飼猫の放し飼い。
- ・捨猫防止対策が出来ていない。

4 計画の概要と対象者（平成 30 年度）

上記 3 で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150 字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記 7 に記入してください）。

地域で猫の適正管理をする地域猫活動を進める為に、次の 4 つに取り組む。①猫で問題が起きている地域住民（不特定）を対象に、地域猫活動を紹介するセミナーを開催。②猫で問題が起きている地域住民（自治会）を対象に、地域猫活動の進め方に関する説明会の開催③地域猫活動モニター地区を選定し活動を実施。④アンケート調査（猫の数や、苦情の内容、活動の成果等）

◆ **アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について**

アウトプットとは	事業の直接の結果であり、事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスが提供されたかをいいます。
アウトカムとは	事業の成果であり、アウトプットが地域や社会、人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。
アウトプットとアウトカムの関係	事業を実施すると、まず、○○○というアウトプットが生じ、次にその成果として、△△△というアウトカムが生じる関係にあります。
事業実施→アウトプット→アウトカム	

◆ **アウトプットとアウトカムの例**

事業名	活動	アウトプット	アウトカム
学習支援事業	学習会の開催	月 4 回, 各回 20 名参加	参加者の学習意欲の向上
就労支援事業	冊子作成・配布	1 千冊作成, 800 人に配布	就労に必要な知識の習得
保護者支援事業	居場所の運営	週 2 回, 各回 15 名参加	育児の負担感の緩和
移動支援事業	高齢者の送迎	週 2 回, 各回 5 名利用	移動手段の選択肢の増加

5 **アウトプット（直接の結果）**

平成 30 年度の事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスを提供しますか。

- ・ 猫で問題が起きている不特定の地域住民を対象に、地域猫活動を紹介するセミナーを開催。
- ・ 自治会等の住民（東町・鶴形など）に対して、地域猫活動の進め方に関する説明会を開催。
- ・ 説明会を実施した自治会から、地域猫活動モニター地区を選定し、地域猫活動を実施。
（美和においては昨年度に引き続き活動を継続）
- ・ アンケート調査（猫の数や、苦情の内容、地域猫活動の成果など）

アウトプットを測る指標と数値目標を記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
啓発啓蒙		
・ セミナーの参加人数	40 人 (1 回)	50 人 (1 回)
・ 説明会の実施回数	1 回 (美和)	2 回 (東町・鶴形)
地域猫活動モニター内容		
・ 繁殖制限	一部済み	全頭済み
・ 衛生管理	一部の住民が行う	ルールに従って協力して行う

事業実施後の数値目標は、どのような方法で測りますか。

セミナー・説明会の参加者や回数を数える。不妊去勢手術された頭数。アンケート調査。

6 アウトカム（成果）

上記5のアウトプットが、平成30年度中に、地域や社会、人にもたらす変化や効果はどのようなものですか。

セミナーの参加者に対して

- ・ 地域猫活動への理解を深める
- ・ 飼い猫を含めた、猫に関するマナー向上
- ・ 捨猫防止（動物愛護管理法への理解）

説明会の参加者に対して

- ・ 地域猫活動の進め方への理解

地域猫活動モニター地区に関して

- ・ 説明会を行う自治会のうち1箇所以上で、試験的に地域猫活動を実施
- ・ 問題を話し合える場の提供（餌を与える方との調整）
- ・ 不妊去勢手術の実地（捕獲や費用に関する支援）

7 計画の詳細

(1) 具体的な内容

※内容、対象者、実施期間、実施場所、ねらいなど、できるだけ明確に記入してください。

1 セミナー

猫で問題が起きている不特定の地域住民を対象に、くらしき健康福祉プラザ（予定）でセミナーを実施する。内容は「1.地域猫とはなにか 2.野良猫のトイレの作り方 3.野良猫の苦情対策相談 4.アンケート調査（猫の数や、苦情の内容）」地域住民が協力し猫を管理することで、猫に対する意見の食い違いから起こる「人と人とのトラブル」を減らすことが出来ることを伝える。

2 説明会

自治会の住民（美和周辺の東町・鶴形など）を対象に、説明会を計2回（1箇所あたり1回）開催する。

- （1） 地域猫活動の概要や動物に関する法律について説明。
- （2） 実施事例の紹介…地域猫活動の先進地区での取り組みや身近な事例を紹介。住民が具体的なイメージを描けることをねらう。
- （3） 地域猫活動の流れ…現状調査、不妊去勢手術、猫の管理、報告について説明。
- （4） アンケート調査（猫の数や、苦情の内容）

3 地域猫活動モニター地区を選定（美和は継続）・活動

- （1） 地域住民によるルール作り、繁殖制限、給餌、糞尿処理、個体管理などの実行をサポートする。
- （2） 取り組みや成功・失敗事例を共有する報告会を開催。

(2) スケジュール（準備～実施～報告）

5月	市内の施設等に連絡及びチラシ配布
6月	地域猫セミナー・アンケート調査（1回）
7月	説明会・アンケート調査（各1回）
8月	地域猫活動モニター地区を選定（1～2カ所・美和は継続）
9月	地域猫活動開始（地域住民によるルール作り、繁殖制限、給餌、糞尿処理、個体管理などの実行をサポート）
10月	〃
11月	〃
12月	報告会

(3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。また、人件費を支払う予定の団体会員には、人件費欄に「有」を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験	人件費
亀山 雅子	猫の譲渡やTNRなどの活動を10年間以上継続	無
岡本 理恵子	猫の譲渡やTNRなどの活動を10年間以上継続	無
内藤 一正	コンサルタント業務に従事	無
石賀 明美	長年に渡り児童読み聞かせボランティア活動を継続	無
石井 清子	長年に渡り児童読み聞かせボランティア活動を継続	無
入野 弘美	猫の譲渡やTNRなどの活動を10年間以上継続	無
入野 美智秀	猫の譲渡やTNRなどの活動を10年間以上継続	無
10名を超える場合は、外〇〇名としてください⇒		外（ ）名

8 受益者負担 ※事業の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

(1) 徴収する（見込み：不妊去勢手術費用 地区ごとに20,000円）

(2) 徴収しない（理由：）

収支予算書

1 収入の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
受益者負担	不妊去勢手術費用	40,000	20,000円(1地区ごとの負担金)
会費からの繰入		161,000	
その他		0	
市補助金		500,000	
収入合計		701,000	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
人件費(会員)※1		0	
交通費(会員)※1	ガソリン代	20,000	500円×40回(不妊去勢手術の搬送など)
人件費(アルバイト等)		0	
謝金(講師等)	セミナー講師料	10,000	10,000円×1回(外部講師公開セミナー)
旅費交通費(講師等)	宿泊、運賃	55,000	宿泊1泊15,000円、往復運賃40,000円
消耗品費	用紙	15,000	A4:3,000円×5冊
	インク	65,000	6,500円×10個
	捕獲機(貸出用)	87,000	17,400円×5個
印刷製本費	テキスト製本費	100,000	50円×2,000部
通信運搬費	案内の郵送	24,000	120円×200通
保険料		0	
使用料・賃借料	施設使用料	25,000	5,000円×5回(セミナー・説明会・報告会)
外注費・委託費	不妊去勢手術	300,000	雌:20,000円×10匹(1地区につき5匹)
			雄:10,000円×10匹(1地区につき5匹)
対象経費計		701,000	
食糧費		0	
人件費		0	
その他		0	
対象外経費計		0	
支出合計		701,000	(収入合計と一致)

※1: 会員に支払う人件費と交通費の合算額は、対象経費計の1割を上限とする。

※2: 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。

組織運営体制

団体名	倉敷地域ねこ活動をすすめる会
ふりがな	くらしきちいきねこかつどうをすすめるかい
法人格(○をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意団体・NPO法人・一般財団法人・一般社団法人・公益社団法人 公益財団法人・社会福祉法人・協同組合・その他()
CANPAN登録の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無

※CANPAN:日本財団及び特定非営利法人CANPANセンターが運営する、市民・NPO・企業などの活動を支援するWEBサイト
※以下の項目は、CANPANに登録する情報と同等の内容です。登録済みの場合は、そちらを参照すると便利です。

1 組織体制

任意団体活動開始年月	2005年 1月(西暦)	
法人格取得年月	年 月(西暦)	
事務所所在地	岡山県倉敷市羽島778-6	
代表者	職・氏名	会長 亀山雅子
	電話番号	080-3880-7089(連絡可能時間帯 16:00~21:00)
ウェブサイトURL	https://www.facebook.com/kurashiki.neko/	
活動地域	岡山県倉敷市	
役員数・職員数計	7名(役員7名,職員0名)	
設立年月	2005年 1月(西暦)	
活動分野 (該当に○をする) (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども・青少年・障がい者・高齢者・在日外国人・留学生・福祉・保健・医療・ 教育・学習支援・地域 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり・文化・芸術の振興・スポーツの振興・ <input checked="" type="checkbox"/> 環境・エコロジー・災害救援・ <input checked="" type="checkbox"/> 地域安全・人権・平和・国際協力・国際交流・ 男女共同参画・ITの推進・科学技術の振興・経済活動の活性化・起業支援・ 就労支援・労働問題・消費者保護・市民活動団体の支援・観光・農山漁村・中山間・ 助成活動・食・産業、漁業、林業・行政監視・情報公開・行政 <input checked="" type="checkbox"/> の改策提言・ 学術研究・その他()	
活動目的 (規約等に定めるもの)	本会は、岡山県倉敷市内における飼い主のいない猫で問題が起きている地域住民に対して、地域で猫の適正管理をする地域猫活動に関する事業を行い、人間と猫が共生する社会の構築に貢献することを目的とする。	

<p>設立以来の主な活動実績</p>	<p>1.啓発活動 2005年1月 パネル展 天満屋ハピータウン玉野店 2F メルカ広場 2005年8月 写真展「どうぶつたちへのレクイエム」天満屋地下アールスペース 2007年4月 パネル展 倉敷まちづくりセンター BIOS広場 2012年9月 改正動物愛護法勉強会 倉敷市立美術館講堂</p> <p>2.行政による犬猫の引取りと致死処分について 2005年～現在 倉敷市保健所で殺処分される犬猫を引取り里親探し。 (譲渡会など) 譲渡数 106匹以上 2008年12月～ 動物愛護管理審議会委員 2014年2月～ 行政とボランティア「動物愛護推進会議・意見交換会」実施</p> <p>3.TNR活動(飼い主のいない猫の捕獲→不妊手術→元の場所へもどす) 2004年～酒津公園、川西町、水江、羽島、船倉町、倉敷駅周辺ほか 計213匹以上</p> <p>4.劣悪多頭飼育(ネグレクト・虐待に関する対応) 2006年 鴨方の事例では里親探し 2011年 生坂の事例では猫の保護 2012年 二子、羽島の事例では行政へ請願</p> <p>5.悪質な動物取扱業者の問題(繁殖業者による遺棄に関する対応) 2009年7月 遙照山で小型犬遺棄 犬の保護と里親探し 2010年11月 岡山県吉備中央町の山中で8月、小型犬などが捨てられているのが見つかった事件 飼育の補助と里親探し</p> <p>2017年～ 倉敷市市民企画提案事業 人と猫が共存できる地域の環境対策としての「地域猫活動」</p>
<p>現在特に力を入れていること</p>	<p>倉敷市内での地域猫活動の普及啓発。 飼主のいない猫への不妊去勢手術。</p>

2 団体概要と財政状況

団体の活動・業務 (事業活動の概要)	(1)動物愛護の啓発事業 (2)地域猫対策事業 (3)TNR(捕獲・不妊手術・元に戻す)事業 (4)猫捕獲器の貸し出し事業
今後の活動の方向性	倉敷市内での地域猫活動の定着
最新決算総額 (該当に○をする)	100万円未満・100～500万円未満・500～1,000万円未満・1,000～5,000万円未満・5,000～1億円未満・1～5億円未満・5億円以上
定期刊行物	なし

3 活動概要と協働実績

助成金・補助金等の支援を受けた実績	倉敷市市民企画提案事業(平成29年度)
他NPO・市民活動団体との協働実績	なし
企業・団体との協働実績	なし
行政との協働実績(委託事業など)	なし